

麻生養護学校 校長室たより

麻生の風

校長 奥野 康子

二学期が始まりました。皆さんの夏休みは、いかがでしたか。校内を回っていると、担任から、子どもたちの夏休みの一部を教えてもらえます。子どもたちは、担任の話をよく聞いていて、自分のこととわかると笑顔がはじけます。楽しかった夏休みを思い出している子、私に「聞いて、聞いて。」と伝えたい子、「その話は、してくれるな。」と苦笑いしている子と、豊かな表情にわくわくします。

今年は、8月が天候不順で豪雨に見舞われた地域もありました。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。これから、台風の季節になります。「安全」という学校の土台を見直す季節でもあります。私も防災に関する研修や会議があり、あらためて対策を考える機会となりました。教職員の研修も「災害図上訓練（DIG）」を実施し、学校の周辺環境（危険箇所や避難場所、経路等）の確認を行いました。今後は、発災直後から初期段階の避難所設営までのシミュレーションについて考えています。

始業式で11月に行われる全校行事、☆柿祭（ほしがきさい）のテーマを発表しました。

「うきうき わくわく ☆柿祭」

B高等部2年の生徒が考えてくれました。☆柿祭の“☆”は、スターです。一人ひとりが輝くスターになる文化祭にしたいと思います。多くの方々に、子どもたちの日頃の学習の成果をみていただきたいです。お待ちしております。

分教室の始業式で、「〇〇の秋」という質問に、「スポーツ」「食欲」「芸術」「読書」など、たくさん出ました。

「スポーツの秋」ということでは、麻生スマイルクラブ（NPOが企画運営している障害のあるなしにかかわらず誰でも参加できる地域のあそび場）が、9月30日（土）に麻生養護学校の体育館やグラウンドを使って、「あさおde笑顔！ファミリースポーツ縁日」というイベントを実施します。さまざまな競技にチャレンジしてみましょう。どなたでも参加できます。一緒に楽しい一日を過ごしてみませんか。詳しくは、麻生スマイルクラブのホームページをご覧ください。